

### 3-2 校舎の概要



写真：生野小学校

|       |                                                                                    |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地   | 大阪府大阪市生野区舍利寺 3- 1 -39                                                              |
| 土地所有者 | 大阪市                                                                                |
| 敷地面積  | 7,458 ㎡                                                                            |
| 延べ床面積 | 約 5,850 ㎡                                                                          |
| 防火地域  | 準防火地域                                                                              |
| 用途地域  | 第 1 種住居地域                                                                          |
| 容積率   | 300%                                                                               |
| 建ぺい率  | 80%                                                                                |
| 高さ制限  | 道路斜線：勾配 1.25<br>隣地斜線：勾配 1.25                                                       |
| 道路の概要 | 東側：幅員 7.272m 市道<br>西側：幅員約 6.0m 市道<br>北側：車道幅員 15.0m 市道                              |
| 避難所指定 | 災害対策基本法による指定避難所(講堂)・指定緊急避難場所(運動場)                                                  |
| アクセス  | ・ JR 大阪環状線 寺田町駅 東へ約 1.5km<br>・ JR 関西本線（大和路線）東部市場前駅 北へ約 1.5km<br>・ 大阪シティバス 舍利寺バス停隣接 |

| 施設名     | 延べ面積                   | 建築竣工年                         | 構造/階数          | 備 考     |
|---------|------------------------|-------------------------------|----------------|---------|
| 校舎（A棟）  | 約 2,580 m <sup>2</sup> | 平成 2(1990)年                   | RC 造 4 階建 + 屋上 | 新耐震基準適合 |
| 校舎（B棟）  | 約 1,330 m <sup>2</sup> | 昭和 45(1970)年、<br>昭和 46(1971)年 | RC 造 3 階建 + 屋上 | 耐震改修済み  |
| 校舎（C棟）  | 約 680 m <sup>2</sup>   | 昭和 63(1988)年                  | RC 造 3 階建 + 屋上 | 新耐震基準適合 |
| 講堂棟     | 約 1,000 m <sup>2</sup> | 昭和 63(1988)年                  | RC 造 4 階建      | 新耐震基準適合 |
| 体育倉庫    | 約 30 m <sup>2</sup>    | 昭和 62(1987)年                  | S 造 1 階建       | 新耐震基準適合 |
| 設備棟     | 約 70 m <sup>2</sup>    | 昭和 63(1988)年                  | RC 造 1 階建      | 新耐震基準適合 |
| ゴミ置場    | 約 10 m <sup>2</sup>    | 平成元(1989)年                    | RC 造 1 階建      | 新耐震基準適合 |
| EV 棟    | 約 130 m <sup>2</sup>   | 平成 8(1996)年                   | RC 造 5 階建      | 新耐震基準適合 |
| 受水槽ポンプ室 | 約 20 m <sup>2</sup>    | 平成 2(1990)年                   | RC 造 1 階建      | 新耐震基準適合 |
| 運動場     | 約 2,800 m <sup>2</sup> | —                             | —              |         |

[構造] RC造: 鉄筋コンクリート造 S造:鉄骨造



図：配置図

### 3-3 立地特性・地域のポテンシャル

生野小学校周辺地域では、大阪市の密集住宅市街地整備のモデル事業として生野区南部地区整備事業が進められている。民間老朽住宅の建替えや狭あい道路の拡幅整備を促進するとともに、市営住宅の建設や道路・公園等の公共施設整備を一体的に進めるなど、住環境の改善、防災性の向上が図られている。とりわけ、生野小学校の西側に位置する市営住宅団地（生野東住宅）には、防災機能の確保と地域コミュニティの活性化を目的とした防災広場や憩いの遊歩道など、新たなコミュニティスペースが整備されたところである。これからも、老朽住宅の建替促進による民間住宅の供給誘導や、憩いの緑地整備（コミュニティ農園）、生活道路等の公共施設整備などが計画されており、中長期的にエリア価値の向上が期待できる地域である。

また、周辺エリアでは、学校再編に伴う再編先として、新たに小中一貫校や本市で初の市立の義務教育学校（※）が開校予定である。

地理的には、生野小学校は桑津街道が隣接している。「舍利寺」「林寺」などの村々を経て、東住吉区の桑津に至る街道であり、「難波高津宮」の仁徳天皇が妃・髪長媛（かみながひめ）の住む桑津までしばしば行幸された道筋とも言われているなど、歴史ある通りが今もなお残るエリアでもある。

地域の南端には、東西に約1 kmに及ぶ生野銀座商店街をはじめとした商店街が続き、飲食店や食料品、日用品の店舗が連なっている。



生野南部地区整備事業エリア



大阪市立義務教育学校 生野未来学園 イメージパース

※義務教育学校

一人の校長のもと一つの教職員組織で一貫して教育を実施する修業年限が9年間の新しい学校種

## 4 校舎活用コンセプト

### 4-1 基本的な考え方

#### (1) 防災拠点としての機能を有することが大前提

生野区の西部地域は密集住宅市街地で防災上も危険なエリアであり、避難所確保の必要性から「小学校の跡地に関しては防災拠点として残す」方針であり、閉校する小学校跡地は売却処分とせず、災害時の避難場所として残し、避難所の運営や避難生活時に必要となる資機材の配備など、防災拠点機能を有することを前提に活用を行っていく。

#### (2) 地域コミュニティ機能

地域コミュニティ機能を有するために、現在学校を活用して行われている地域活動については、できる限り活動団体のニーズを踏まえた対応をしていく。これからの地域活動については、地域ニーズを踏まえながら事業者・地域と協議のうえ対応していく。

#### (3) パブリックマインドと地域連携・地域貢献

パブリックマインドを有した事業者により、地域住民と緊密に連携し、地域貢献に資するような活用をしていく。

※「パブリックマインド」とは国や社会の問題を自分自身の問題として考え、そのために積極的に行動するという公共の精神のこと。

#### (4) 持続可能な跡地運営のスキームの導入

事業者と地域との連携・協働のもと、民間のノウハウを活用した自律的で持続可能な運営の仕組みを導入する。

#### (5) 校舎活用の「エリアへの波及力」の視点

校舎活用は、校舎単体だけではなく、周辺エリアと繋がりを持つものという認識のもと、周辺エリアも含めたまちづくりの視点を持った活用をしていく。

※「エリアの波及」とは活用事業が中長期的に周辺エリアおよび生野区のまちの魅力・価値を高め、地域住民・区民の暮らしの豊かさ、持続性を高めることにつながっていくことと定義する。



#### (6) 学校跡地を核としたまちづくり構想の「学び」の視点

まちづくり構想では、子どもたちや子育て世代をはじめ、多世代にわたって魅力的な環境を創出していくために、学びの場はまち全体にあると捉え（まちぐるみ教育）、今すでにある生野区の産業や人材、文化などの強みを活かしながら「新しい学びのかたち（みんなの学校）」をつくり、学校跡地を核として生野区のまち全体の再生につなげていく考え方・ビジョンが示されている。本構想を踏まえ、生野区の課題を解決し、まち全体の再生ビジョンを実現するために、新しい「学び」の視点を持った活用をしていく。

## 4-2 活用に当たっての要件

4-1における「基本的な考え方」を踏まえ、まちづくり構想の「みんなの学校/まちぐるみ教育」の考えを実現していくために、次の「前提要件（各校共通）」、「望まれる要件（各校共通）」、「生野小学校で特に望まれる要件」の3つの枠を設定し、これらの要件に沿った活用を行う。

### 1. 前提要件（各校共通）

校舎活用において前提となる要件

- 災害時には避難所として開放するとともに、地域の防災拠点の機能を有するもの
- パブリックマインドを持った活用とし、地域と緊密に連携し、地域貢献に資する地域コミュニティ機能を有するもの
- 基本的に校舎施設全体を一括して運営しつつ、かつ持続可能な運営となるもの

### 2. 望まれる要件（各校共通）

校舎活用において望ましいとされる要件

- 人々に居場所と持ち場を提供できる地域包摂的視点を有するもの
- 周辺エリアの特徴・文化を活かした様々な学びの機会や雇用の場の創出へとつなげ、生野区ならではの教育・仕事・暮らしをまち全体で育てていく拠点となるもの
- 周辺エリアとのつながり・波及と地域活性化が見込めるもの

### 3. 生野小学校で特に望まれる要件

生野小学校の校舎活用において特に望ましいとされる要件

- 校舎周辺エリアの特徴を活かし、エリアとのつながり・波及が見込める教育機関など様々な学びの場となるもの

## 5 利用区画と用途内容

学校跡地の活用にあたって、地域の避難所・防災拠点の機能及び地域コミュニティ機能を有することが前提となっていることから、施設を活用・運営する事業者の利用区画と用途をあらかじめ定めておく必要がある。

よって、本計画において、生野小学校の活用用途を以下のとおり定めている。

### 5-1 平常時の用途

| 該当スペース                                         | 用途内容                                                                                                                            |
|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 校舎（屋上を含む。ただし、校舎棟屋上の一部太陽光発電設備、1階特別支援教室、生活科室は除く） | 事業者提案による活用可能スペース                                                                                                                |
| 講堂（屋上プールを含む）                                   |                                                                                                                                 |
| その他の敷地（外構部分等）                                  |                                                                                                                                 |
| 運動場（遊具・体育倉庫等含む）                                | 事業者提案による活用可能スペース<br>ただし、災害時の緊急避難スペースのため増築等は不可                                                                                   |
| 特別支援教室（校舎1階）                                   | 事業者提案による活用可能スペース<br>地域コミュニティスペース及び「児童の安全確保と居場所づくり事業」の活動スペース※としての活用を条件<br>※新しい再編先の小学校における本市「児童いきいき放課後事業」利用児童を保護者等が迎える場を兼ねた運営を想定。 |
| 生活科室（校舎1階）                                     |                                                                                                                                 |
| 備蓄倉庫（校舎1階）                                     | 災害時の備蓄物資の保管等のスペース                                                                                                               |

### 5-2 災害時に避難所として活用するスペース

| 該当スペース                   | 避難所として活用するための条件                                                                                                                                                                       |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講堂                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>避難所として活用するスペースについては、災害時に即時開放できるように、平常時は可動式で収納可能な備品・物品のみ設置可能とする。</li> <li>ただし、校長室、職員室などの執務スペースや分電盤等設備が設置されている管理スペースは、上記開放するスペースから除く。</li> </ul> |
| 校舎（ただし、執務スペースや管理スペースは除く） |                                                                                                                                                                                       |
| 運動場                      |                                                                                                                                                                                       |
| 備蓄倉庫（校舎1階）               | 災害時の備蓄物資の保管等のスペース                                                                                                                                                                     |

※ 運動場を除いて、活用内容に応じた改修・改装等は可能（施設の構造に重大な影響を与えるものは不可。詳しくは本市を含む関係部署と要協議）とする。

※ 契約終了時には本市との協議により、事業者負担のもと原状復帰のうえ返還するものとする。  
また、記念碑や樹木については、地域・本市と協議のうえ取り扱うものとする。